Saliva Checker®サービス利用規約

株式会社サリバテック（以下「当社」といいます）は、以下の規約（以下「本利用規約」といいます）に基づき、当社が開発した唾液によるがんリスク検査サービス Saliva Checker®（以下「本サービス」といいます）を提供します。本サービスを利用する方（以下「利用者」といいます）は、本利用規約に同意するものとします。

第１条 （本サービスの目的・本サービスの限界）

（１）本サービスは、唾液に含まれるポリアミンをはじめとした複数の代謝物等の濃度を測定し、測定データを統計的に解析することにより疾患に罹患している可能性を評価するものです。評価対象となる疾患については、申込前に検査パンフレット等で確認してください。

（２）本サービスは、疾患に罹患している可能性を参考として示すものであり、疾患の診断ではありません。疾患の診断・治療を目的とする場合は医療機関を利用してください。

（３）本サービスは医療行為に該当するものではありません。本サービスにより得られる情報は、医師による診断を置き換え、またはこれを補完するものではありません。医師その他の専門家の指導があるときは当該指導に従ってください。

（４）本サービスは法医学鑑定（親子・血液鑑定等）、遺伝性疾患（単一遺伝子疾患・家族性腫瘍等）に関する検査を実施するものではありません。

（５）本サービスに係る技術および研究の進展等により、将来、検査実施可能な項目の追加・変更または提供する情報の追加・変更が生じる可能性、ならびに検査結果およびその評価に変更が生じる可能性がありますが、過去の解析データから新しく疾患に罹患している可能性を評価することはできません。

第２条 （検査方法および分析精度等）

（１）本サービスは、当社または当社と業務提携を結んだ検査所（以下「提携検査所」といいます）にて測定・解析を実施します。なお、提携検査所は全て当社が管理するウェブサイト（https://www.salivatech.co.jp/）に掲示します。

（２）本サービスでは、利用者本人により採取された唾液を検査試料（以下「試料」といいます）として用います。

（３）本サービスは、唾液中に含まれるポリアミンをはじめとした複数の代謝物等を分析装置にて分離・検出し、臨床研究のデータと照らし合わせて統計的に解析し、疾患に罹患している可能性を評価する方法により実施します。

（４）本サービスに用いる解析技術の検査精度には限界があります。技術的な限界および試料の状態等により、一部またはすべての検査対象項目について検査結果が得られない可

能性や、正しい検査結果を提供できない可能性があります。
（５）本サービスに係る技術および研究の進展等により、今後、解析方法、分析方法、分析精度ならびに検査結果およびその評価について、追加・変更が生じる可能性があります。
（６）本サービスは、日本人を対象集団とした研究の結果および公開論文を優先的に用いているため、この対象集団に属さない利用者については、適切な検査結果とならない可能性があります。
（７）検査結果について、医療機関に対し医学的見地から助言を求める場合があります。なおその際は医療機関に対し、利用者情報を匿名化したうえで情報を提供します。助言を求める先の医療機関は全て当社が管理するウェブサイト（https://www.salivatech.co.jp/）に掲示します。

第３条 （試料および解析結果の取り扱い）
（１）当社は、利用者より試料の提出を受けた後、利用者とかかわりがない符号または番号を付して（以下「匿名化」といいます)、当該試料を取り扱います。
（２）試料の返却のご要望には応じられません。
（３）当社は、本サービスが終了した場合、または検査結果のご提供後から当社の定める保管期間が経過した後、試料を廃棄します。ただし、本サービスの検査技術の向上、疾患に罹患している可能性を評価するための人工知能による予測モデルの検討およびその他の取組み（以下、あわせて「本研究」といいます）のために利用する一部の利用者の試料（以下「研究試料」といいます）は、別に（１３）で定める期間保管します。また、試料の廃棄にあたっては、個人を識別できないようにするための適切な措置を講じます。
（４）当社は、本研究を実施するため、一部の利用者の検査結果、年齢および性別（以下、あわせて「検査情報」といいます）を研究のために利用する場合があります。
（５）本研究では、本サービスにおいて利用するポリアミンをはじめとした複数の代謝物等の情報の範囲よりも広範な情報（本サービスで利用していない代謝物やホルモンの情報等）を利用した研究を実施します。
（６）本研究は、「株式会社サリバテックにおける人を対象とする生命科学・医学系研究に関する標準業務手順書」に基づき倫理審査委員会の承認を得たうえで、研究に関わるすべての企業・研究機関等の長による研究実施許可を得た後に実施します。
（７）当社は、本研究を実施するにあたり、その内容を当社が管理するウェブサイト上に掲示したうえで、利用者が自身の試料および検査情報を本研究で利用されることを望まない旨の意思表明をする機会（オプトアウト）を提供します。
（８）利用者は、前項に定めるオプトアウトの機会に対し、電話、電子メール、ファクシミリもしくは書面等によりオプトアウトの意思表明をすることができます。
（９）前項に基づき利用者がオプトアウトを表明した場合、当社は当該利用者の試料およ

び検査情報を本研究に利用しません。
（１０）当社が本研究に用いる研究試料を保存する場合は、当社または当社の管理する委託先施設等において凍結保存します。
（１１）研究試料および検査情報は、いずれも本研究用に改めて匿名化を施されたうえで、利用者との対応表を作成して管理されます。この対応表は、権限を持った者のみがアクセス可能な厳重な管理のもとで保管され、利用者によるオプトアウトへの対応等、本研究の実施上必要な場合に限り利用されます。
（１２）本研究の成果は、統計的なデータであり、個人を特定する情報は含みません。
（１３）当社は、本研究の終了日から少なくとも 5 年、または本研究の成果公表日から少なくとも 3 年のいずれか遅い日まで、研究試料、検査情報および対応表を保管します。また当社は、試料、検査情報および対応表を廃棄する場合、個人を識別できないようにするための適切な措置を講じます。
（１４）当社は、当社が取得した研究試料および検査情報を研究用データベースとして運用する等、第三者が実施する研究に対して本研究の成果、研究試料および検査情報を提供する場合があります。この場合、倫理審査委員会において当該第三者および当該第三者が実施する研究の科学的妥当性について承認され、かつ当社取締役会と提供先の研究責任者による許可を得ることとします。また当社は、第三者に研究試料および検査情報を提供するにあたっては、当該研究試料および検査情報を匿名化します。
（１５）本研究および共同研究の結果として、知的財産 およびそれに基づく経済的利益が生じた場合の当該知的財産権および利益は当社および当社の研究者に帰属します。

第 4 条 （本サービス実施の条件）
（1）本サービスは、本利用規約の内容に同意する利用者に提供します。
（2）以下の場合、到着した試料の測定・解析を実施しない場合があります。
① 利用者本人の同意がない場合
② 検査に必要な事項の登録がない場合
③ 当社が定める期間内に試料が提出されない場合。この期間は、唾液によるがんリスク検査キット（以下「検査キット」といいます）が当社または当社指定の出荷業者から発送された日を起算日として 97 日以内とします。ただし、当社が法人・団体等と契約して本サービスを提供する場合において、法人・団体等が別途提出期間を定めた場合は、法人・団体等の定める提出期間とします。
④ 当社の定める方法により試料が採取、保存および配送されていない場合
⑤ 他人の試料を提出した、または唾液以外の試料を採取したと疑われる場合
⑥ 試料が検査に適さない状態の場合
⑦ 本利用規約に違反した場合
⑧ その他当社が不適当と判断した場合

（３）当社は、到着した試料の測定・解析を実施しない場合、当社に提出された試料を、試料の到着から当社の定める保管期間の経過を待たずに廃棄することができるものとします。
（４）本サービスに必要な期間は、当社が試料を受領してから検査結果の通知まで通常 3 週間です。ただし、試料の状態、当社の解析能力、当社の事業状況等によって変動する場合があります。

第５条 （検査結果情報の性質および検査により予測される結果や不利益について）
（１）検査結果に示される疾患に罹患している可能性は、唾液中に含まれるポリアミンをはじめとした複数の代謝物等を分析装置にて分離・検出し、臨床研究のデータと照らし合わせて統計的に解析・評価したものです。
（２）検査結果に示される疾患に罹患している可能性は、利用者の健康に関する確定的な情報ではありません。しかしながら、検査結果の提供を受けることにより、利用者に混乱・精神的負担が生じる可能性があります。また、本サービスの目的、意義が適切に理解されないまま、検査結果がご家族を含む第三者に開示・利用され、不適切に扱われた場合には、利用者に差別等の社会的不利益がもたらされる可能性があります。
（３）当社は、当社の管理する情報システムのセキュリティに関し、合理的な最大限の安全対策を講じますが、不正アクセス等が生じ、利用者に不利益がもたらされる可能性があります。
（４）利用者は、本サービスを受けることによる本条 (1)(2)(3) の利益・不利益について確認のうえ、検査実施の判断を利用者自身で行うものとします。なお、当社は、本条(1)(2)(3) の不利益に起因する一切の事象に関して、責を負いません。

第６条 （検査結果の基礎とする情報）
本サービスは、複数の臨床研究の結果を基にしています。それらの臨床研究は医学・生命科学関連の文献データベースに掲載されており、同分野における専門家による査読を受けるとともに、その他の統計学的手法に基づいて実施されています。参考文献については、当社が管理するウェブサイト（https://www.salivatech.co.jp/）に掲示しています。

第７条 （検査結果の開示方法ならびに結果の解釈）
（１）当社は、検査結果を、別途定める方法で利用者に開示します
（２）当社は、法令に基づき開示を求められた場合を除き、検査結果を第三者に開示しないものとします。但し、利用者またはその家族が所属する法人・団体等が検査キットの購入代金の全部もしくは一部を負担した場合で本サービスの申込案内時に検査結果の開示について案内のあった場合のみ、当該法人・団体等へ開示する場合があります。
（３）検査結果の見方については、当社が管理するウェブサイト

（https://sc.salivatech.co.jp/report）に掲載の検査解説書をご確認ください。
（４）検査結果について、インターネット（ブログ、SNS を含みますがこれらに限定されません）への公開を、利用者および利用者以外の第三者を含め禁止します。

第８条 （再提出検査）
（１）本サービスでは以下のいずれかに該当し、かつ利用者が希望する場合、別途当社の定める回数まで、無料にて再提出検査を受けることができます。
① 配送事業者による配送において、配送事業者に起因する原因により試料の劣化が発生した場合
② 当社または提携検査所にて測定中にトラブルが発生した場合
③ 試料内に血液や異物等が混入していた、試料が必要量未満であった等、当社の測定・解析可能な基準に達しない場合
④ 当社の定める試料採取前の条件を満たさないと推測される場合
⑤ 試料の状態が本サービスの検査結果に影響を及ぼしたと推測される場合
⑥ その他当社にて再提出検査が必要と判断した場合

第９条 （試料等の配送にかかる留意点）
（１）利用者は、試料を当社が指定する配送事業者の配送サービスにより、当社が定める方式で送付することとします。なお、当社は、当該配送において紛失、遅延、不適切な管理等が生じたことによる試料の劣化および誤配送等の発生による損害を補償するものではありません。
（２）当社は、検査結果を書面で送る場合、取得した住所宛に郵送いたします。ただし、当該郵送において、郵便事業者による紛失や誤配送等の発生による損害を当社が補償するものではありません。

第１０条 （本サービスの申込について）
（１）利用者は、本サービスの申込に際し、当社が定める方法により検査キットを
入手するものとします。
（２）利用者は、当社が定める本利用規約に同意するものとします。
（３）利用者は、当社の定める方法により検査キットを使用して自己の試料を採取するものとします。
（４）利用者は、採取した試料を、当社に提出するものとします。
（５）日本国外に在住の方は本サービスを利用できません。
（６）当社が指定する配送事業者のサービス利用対象外地域では、本サービスを利用できません。

第１１条　(同意の取り扱い・申込の撤回について)

（１）サービスの利用者は、当社が管理するウェブサイト上での同意手続き、または試料送付用封筒に設けられた署名欄への署名により、本利用規約に同意したものとします。ただし、ウェブサイト上で同意手続き（個人情報の取り扱いへの同意も含む）が完了している場合は、そちらの内容が優先されます。

（２）利用者が同意手続きを行わずに検体を送付した場合には、本利用規約に同意したものとみなします。

（３）本サービスの申込の撤回は、検査キットの発送前まで可能とし、検査キットが利用者の手元に届いた時点以降は、撤回できないものとします。

第１２条　(本サービス申込情報の変更または誤り)

（１）本サービスの申込情報（利用者の氏名、住所、電話番号等）に誤りがあった場合、これによって生じた問題に関して、当社は一切その責を負わないものとします。

（２）本サービス申込情報に誤りや変更があった場合、申込者または利用者は、速やかにその旨を当社へ通知するものとします。この届出のない場合、当社は、本サービス申込情報の変更がないものとして取り扱うことができます。

第１３条　(契約の成立)

申込者が本サービスの申込を行い、当社がこれを承諾した時点で、申込者と当社との間にサービス利用契約が成立します。申込者がサービスの利用者と異なる場合であっても、当該利用者は、本利用規約に同意したうえで本サービスを利用するものとします。

第１４条　(申込の不承諾・契約の解除)

1. 当社は、申込者または利用者が以下のいずれか一つに該当することがわかった場合、当社は、購入者からの申込に対して、以下のいずれかに該当する場合には、申込を承諾しないことがあります。この場合、契約は成立しません。
   (1) 申込内容に虚偽または不備があると当社が判断した場合
   (2) 過去に本利用規約に違反した事実があると当社が判断した場合
   (3) その他、当社がサービスの提供が不適切と判断した場合
2. 契約成立後であっても、以下のいずれかに該当する場合には、当社は契約を解除することができるものとします。
   (1) 利用者が本利用規約に違反した場合
   (2) 利用者による料金の支払遅延がある場合
   (3) その他、当社が本サービスの継続的な提供が困難であると合理的に判断した場合

第１５条　(利用環境の整備)

利用者は、本サービスを利用するために必要な PC、スマートフォンその他の機器およびインターネット等の通信回線等を、自己の費用と責任において準備し、本サービスが利用可能な状態に置くものとします。

第１６条 （自己責任の原則）

（1）利用者は、利用者による本サービスの利用と本サービスを利用してなされた一切の行為とその結果について一切の責任を負うこととします。なお、当該利用および行為には、利用者自身による利用および行為とみなされる第三者の利用や行為が含まれるものとします。

（2）利用者は、利用者による本サービスの利用と本サービスを利用してなされた一切の行為に起因して、当社または第三者に対して損害を与えた場合（利用者が、本利用規約上の義務を履行しないことにより当社または第三者が損害を被った場合を含みます)、自己の責任と費用をもって損害を賠償または補償するものとします。

第１７条 （個人情報の取り扱い）

個人情報の取り扱いについては、「個人情報の取り扱いについて」および「プライバシーポリシー」に定めるとおりとします。

第１８条 （著作権の保護）

（1）本サービスにおいて当社が提供するデータ、情報、文章、発言、ソフトウェア、画像、音声、コンテンツ、画面デザインその他の著作物等（以下、あわせて「データ等」といいます）の著作権は、当社に帰属するものとします。ただし、当社が第三者の著作物を利用等している場合の当該著作物にかかる著作権は、当該第三者に帰属します。

（2）利用者は、当社が許諾した場合を除き、本サービスを利用して入手したデータ等について、著作権法で認められた範囲内でのみ利用するものとし、当該範囲を越える複製、販売、出版、放送、公衆送信その他の一切の目的のために利用しないものとします。

（3）利用者は、本サービスを利用して入手したコンピュータ・プログラムに対し、逆コンパイルまたは逆アセンブルを行わないものとします。また、著作権侵害防止のための技術的保護手段の施されたデータ等に対し、技術的保護手段の回避を行わないものとします。

第１９条 （禁止事項）

1. 利用者は、本利用規約で別途定める他、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはならないものとします。

① 本サービスの提供のために当社が記録した情報または他の利用者が登録した情報等を改ざんする行為

② 有害なコンピュータ・プログラム等を送信または書き込む行為
③ 他の利用者による本サービスの利用または当社による本サービスの提供に支障を与え、またはこれを妨げる行為（そのおそれのある行為を含みます）
④当社または第三者の著作権およびその他知的財産権を侵害する行為
⑤当社または第三者の財産、名誉、信用およびプライバシー等を侵害する行為
⑥法令または公序良俗に反する行為
⑦本サービスにより得られた検査結果または情報を医師の診断・治療を代替または補助する目的で使用する行為
⑧検査結果を不正に改ざん、偽造、誤解を招く形で第三者に提供する行為
⑨本サービスを営利目的で転用・再販・無断転載する行為
⑩ 他人の検体を本人の同意なく提出する、または虚偽の登録情報で検査を依頼する行為
⑪ 当社またはその従業員・関係者に対して、暴言、威圧的言動、不当な要求、過度な問い合わせ、名誉毀損、侮辱、差別的発言等、社会通念上不相当な言動を行う行為（いわゆるカスタマーハラスメントを含みます）
⑫当社の事前承認なく、検査キットを第三者へ譲渡、貸与、交換、転売その他の方法により処分する行為
⑬ 前各号の他、本利用規約に違反する行為

2. 本条に定める行為が認められた場合、当社は、事前の通知なくして、当該利用者に対し、本サービスの利用停止、検査の中止、契約の解除その他必要な措置を講じることができるものとします。
3. 利用者の行為により当社に損害が生じたときは、当社は当該利用者に対し、その損害の賠償を請求することができるものとします。

第２０条 （本利用規約の変更）
当社は、民法第 548 条の 4 の規定により本利用規約の変更をすることができます。本利用規約を変更する場合、当社は、当社が管理するウェブサイト（https://www.salivatech.co.jp/）にて本利用規約を変更する旨および変更後の本利用規約の内容、ならびにその効力発生時期を掲示します。

第２１条 （本サービスの一時中断・停止・終了）
（１）当社は、本サービス提供の品質維持・向上のため、本サービス環境の保守点検、設備更新、その他運営上の必要性が認められたとき、その目的達成のため本サービスを一時中断・停止することがあります。また、天変地異による不可抗力による災害のため本サービスを一時中断・停止することがあります。これによる利用者の損害については、当社は責任を負わないものとします。
（２）当社は、営業上その他の理由により予告なく本サービスを終了することがありま

す。
第２２条 （免責）
（１）本サービスは医療行為に該当するものではありません。本サービスによって得られる情報は医師による診断を置き換え、またはこれを補完するものではありません。医師その他の専門家の指導があるときは当該指導に従ってください。
（２）当社は、本サービスの内容について、その完全性、正確性、利用者が意図する目的への適用性、有用性等に関し、一切責任を負いません。本サービスの内容は当社がその時点で提供可能なものとし、利用者に対する当社の責任は、利用者が支障なく本サービスを利用できるよう、善良なる管理者の注意をもって本サービスを提供することに限られるものとします。
（３）当社は、利用者の申込登録情報等が消失（利用者本人による削除は除きます）し、または第三者により改ざんされた場合は、技術的に可能な範囲でデータ等の復旧に努めるものとし、本サービス申込登録情報等の消失または改ざんに伴う損害については、責任を負わないものとします。
（４）当社は、本サービスの利用または利用不能により発生した利用者の損害（第三者との間で生じたトラブルに起因する損害を含みます）に対し、一切責任を負いません。
（５）当社は、いかなる場合においても、当社の責に帰すことのできない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益ならびに第三者からの損害賠償請求に基づく損害については、責任を負わないものとします。
（６）前二項の損害が当社の故意または重過失に起因するものである場合は、前二項の規定は適用されないものとします。
（７）当社は、検査結果その他の本サービスにおいて提供される情報に起因して利用者および第三者に損害が発生した場合でも、責任を負いません。
（８）当社は、以下の事由により利用者および第三者に損害が発生した場合でも、責任を負いません。
① 利用者が本サービスを健康状態、体質または疾患の診断を目的として利用した場合
② 利用者が検査結果その他の本サービスにおいて提供される情報について個人が自己に限られた範囲を超えて利用した場合
③ 所定の方法を遵守せず、検査キットを使用した場合
④ 所定の方法を遵守せず、試料の採取、保存、配送等を行った場合
⑤ 配送事業者による配送において試料の劣化又は試料および検査結果の誤配送等が発生した場合
（ただし、第８条（１）①の要件に該当する場合は、同号の定めに従い再提出検査を受けることができます）
⑥ 利用者の責に帰すべき事由によって、本サービスの申込の受付ができなかった場合、または試料の劣化等により検査結果が得られなかった場合

⑦ 利用者が検査キットおよび検査結果を紛失した場合
⑧ 技術および研究の進展等により、検査結果およびその他の本サービスにおいて提供される情報に変更が生じた場合
⑨ 戦争、テロまたは社会的騒擾その他の事変等社会的争乱が発生した場合
⑩ 核燃料物質に基づく放射性、爆発性その他の有害な特性による事故またはそれに基づく社会的混乱が発生した場合
⑪ 法令または公権力発動により当社が本サービスを含む事業全般を行えなくなった場合
⑫ 予見できない異常な交通障害が発生した場合
⑬ 天変地異その他の不可抗力による災害等が発生した場合
⑭ 本サービスが終了した場合

（9）以下の事由に該当する場合、本サービスによって得られる結果が影響を受ける可能性があります。なお、今後の研究において本サービスによって得られる結果に影響を及ぼす事由が変更・追加される可能性があります。事由に変更・追加があった際は当社が管理するウェブサイトに 1 週間以上掲示します。

① 利用者が日本人ではない場合
② 利用者が自己免疫性疾患（潰瘍性大腸炎や関節リウマチ等）を有する場合
③ 利用者の腎機能が低下している場合
④ 利用者がドライマウス、シェーグレン症候群を有する場合
⑤ 利用者に発熱や炎症が伴う症状がある場合
⑥ 利用者が怪我をしている場合
⑦ 利用者が妊娠中の場合
⑧ 利用者が授乳中の場合
⑨ 試料採取前 12 時間以内に水以外の飲食を行った場合
⑩ 試料を正午以降に採取した場合
⑪ 試料採取前 1 時間以内に歯磨きを行った場合
⑫ 試料採取前 1 時間以内に激しい運動を行った場合
⑬ 試料採取前 1 時間以内に喫煙した場合
⑭ 試料採取前 1 時間以内に口腔内の手入れ（歯ブラシ、歯間ブラシ、つまようじ等）を行った場合
⑮ 試料採取時に口紅やリップクリームをつけていた場合
⑯ 試料採取前にガムを噛んだ場合
⑰ 試料採取前に飴やトローチをなめた場合
⑱ 試料採取前 1 時間以内にうがい薬を使用した場合
⑲ 試料採取前 12 時間以内に服薬した場合
⑳ 試料内に血液、痰、異物が混入していた場合
㉑ 試料採取時に無理に唾液を出した場合

㉒ 当社所定の方法を遵守せず、試料の採取、保存、配送等を行った場合
㉓ 手術を受けてから 180 日以内である場合
㉔ がん治療を受けている、または終了してから 180 日以内である場合
㉕ 本サービスの申込時点で満 20 歳に達していない場合

第２３条 （本サービスの仕様変更）
当社は、本サービスのデザイン、仕様、内容等を予告なく変更する場合があります。

第２４条 （当社からの通知）
当社からの通知は、当社に登録されたメールアドレスおよびその他当社の定める方法で行います。通知は、当社からの発信によってその効力が生じます。

第２５条 （準拠法）
本利用規約に日本法を準拠法とし、日本法に基づいて解釈されるものとします。

第２６条 （専属的合意管轄裁判所）
利用者と当社の間で訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2025.03 改訂
2026.04 改訂